

BRPS-B-25-0501

会報 2025年5月号 | 様式の欄名を引き継ぐ

複数部署で使う帳票の、欄名と入力単位を確認する実務例です。

掲載日	2025.05.12
作成・担当	業務記録実務研究会 会報編集担当
文書番号	BRPS-B-25-0501

今号では、複数部署で使う帳票を共通化するときの欄名の確認を扱います。同じ「数量」でも、箱の数、帳票の枚数、一覧の行数など、記録する単位が異なる場合があります。

様式の改訂担当者は、旧様式と新様式の項目対応表を作り、単位の変更を本文の修正と分けて記録します。入力済みデータを移す場合には、見出しだけを置き換えず、元の単位を別欄に残す方法も検討します。

例会では、備品の受領一覧と貸出台帳を使って、同じ名称の項目を比較しました。受領時の数量と、貸出可能な数量を混同しないため、集計対象と基準日を表の上部に記載する様式が提案されました。

欄名の確認に用いた演習例		
欄名	記録する単位	集計の基準
受領数量	納入時の個数	受領日
保管数量	保管単位ごとの個数	棚卸日
貸出数量	貸出票の対象個数	返却前の貸出状態

事務局作成の演習例。特定の事業者の保管状況を示す表ではありません。

現在の参照情報

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2026.10.28

担当交代時の引継票



本資料はフィクション作品の一部です。作品案内：<https://bulletin.piveh.com/about-this-site/>